



市原村長『初登庁』

～産山に新たな風を!～

任期満了に伴う村長選挙が11月19日(火)に告示され、市原正文氏の他に立候補の届け出が無かったため、市原正文氏が無投票で産山新村長へなられました。

介護予防事業で高齢者の健康食事を開催しました！

11月15日（金）に南部公民館にて、介護予防事業として実施しているサロン活動で食事を開催しました。食育推進協議会の皆様に協力を得て、健康食をサロンの方と一緒に作りました。高齢者の栄養バランスと塩分に注目し、季節のシイタケを取り入れた豚汁、牛乳豆腐をはさんだ三食肉巻き、炊き込みご飯など野菜をたっぷり使ったメニューでした。

参加者からは、「塩分控えめだけど、とても美味しい」「牛乳もいろんな調理の仕方があるね」と好評で、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。



美味しく食べて健康になろう

不法投棄パトロールを実施

11月20日（火）、阿蘇環境ネットワークと産山村美化対策審議会合同の廃棄物不法投棄パトロールが行われました。この活動は例年この時期に行われているもので、今回は田尻地区を重点的に巡回し、テレビや風呂釜・ドラム缶などの不法投棄が確認されました。

近年、広報啓発により各々の環境意識のモラルが見直され、粗大ゴミなどの不法投棄は減っているものの、依然として空き缶や食べ物のゴミ殻が道沿いに投棄されている現状にあります。

本環境美化対策審議会では、村民による行為ではないものの、この状況を重くとらえ、今後更なる広報啓発による周知と区長を通じて集落単位で環境美化に対する意識を呼び掛ける方策などを確認しあい、また行政においても横の連携を密にして色々な事業に環境美化の意識を盛り込むよう依頼がありました。

村民の皆様におきましても、空き缶拾いなどのボランティアやリサイクル活動などちょっとした意識から、地域の環境美化に努め「きれいな村づくり」を推進していきましょう。



小・中一貫教育の成果！

～芹井美緒さん（9年生）が熊本県英語暗唱大会で最優秀賞受賞～

去る11月7日（木）、各郡市の英語暗唱大会で最優秀賞の受賞者（各学年18名）を集めて行われた「第41回熊本県英語暗唱大会」が熊本市で開催されました。

郡市大会で最優秀賞を受け、3年の部に阿蘇郡市代表で出場した芹井美緒さんが県大会でも見事に最優秀賞を獲得！熊本市をはじめ、大きな学校や私立学校からの精鋭を抑えての県大会最優秀賞受賞は意味があり、阿蘇郡市の代表が県大会で最優秀賞を獲得したのは初の快挙でした！本人は「落ち着いて、発表できた。英語で話すのが大好き」と勝因を語っていました。本村は、小中一貫教育で小学校1年生から英語に取り組んでいますが、児童生徒の大きな一つの目標ができました。受賞おめでとうございます！



最優秀賞を受賞された芹井美緒さん

市原村長初登庁

任期満了に伴う村長選挙が11月19日に告示され、市原正文氏が無投票で新村長となられ、12月2日産山村役場へ初登庁されました。



豊後街道が 国史跡に指定！

7月10日に、本村の豊後街道「弁天坂の石畳」と、「境の松坂の石畳」が国史跡に指定されました。また、これを記念して「産山村歴史街道イベント」が開催されました。詳しくは、裏表紙をご覧ください。



祝！ヒゴタイ交流25周年

平成元年に始まりましたヒゴタイ交流が、今回で25回目となりタイ国において、歓迎式典が盛大に執り行われました。

これまでに、タイを訪れた産山中学校の生徒は110人で、交流を通して国際社会の一員として自覚を深めています。



「花の温泉館」 新泉源の給湯が開始

昨年より新泉源の工事をを行い、5月14日に無事給湯が開始されました。

花の温泉館の泉質も変わり、ご利用者様にはご満足頂いております！



花山造成事業竣工

本村の観光産業振興戦略基本計画による平成24年度の花山造成事業が完了致しました！

今回、井 桑男氏からご寄付を頂き、約8,000㎡に70種2,000本の花木が植えられました。



うぶやま大ニュース！

2013年も残すところあと、1か月を切りました。今年1年は皆さんにとってもどんな1年になりましたか？皆さんと一緒に2013年を振り返っていききたいと思えます。

子どもにおはなしを 本のたのしみを!

11月9日(土)、うぶやま保育園において「子どもの心を育てるいのちあることば」と題してわらべうたや絵本を楽しむ集いが行われました。このイベントは産山子ども読書活動推進協議会が主催したもので、約30人の親子が参加、絵本の読み聞かせやわらべうたのやさしい音色に合わせて手遊びや体験活動などが行われました。今回は、講師にNPO法人子育て支援ワーカーズ「ペペペらん」の高野和佳子さんをお迎えし、子ども達と活動しながら乳幼児期の「ことば」との出会いが子どもの成長に与える影響や大人が子どもたちに読み聞かせることの大切さについてお話し頂きました。子どもたちの楽しそうな表情をみて参加した大人の皆さんも子ども達と童心に帰ってことば遊びを楽しんでいました。



築城基地航空祭見学

第2回産山地区公民館事業 館長 佐藤 正博



10月27日(日)、航空自衛隊築城基地の航空祭に行きました。台風27号の影響を心配しておりましたが、45名の参加があり、皆さんの願いが通じ快晴に恵まれ絶好の航空祭日和でした。

今回の一番の見所は何と言ってもブルーインパルスです。この日の観客9万人と今年最高の観客数だったそうで、澄み切った空にブルーインパルスが描くハートや星が浮かび上がると、会場中から歓声が上がっていました。

皆さん、思い思いの場所で写真におさめていましたが、私は早い動きに撮影に四苦八苦しました。帰りのバスの中でも、皆さんブルーインパルスの話題で花を咲かせていました。

四苦八苦して撮影したブルーインパルス。

航空自衛隊新田原・築城及び芦屋基地では、毎年10月～12月にかけて行われております。興味のある方は、ご見学されて下さい。

今回ご参加頂きました皆様、早朝から大変お疲れ様でした。今後機会がありましたら、海上自衛隊の自衛艦見学をしたいと思っています。私は、現在予備自衛官です。来年9月で予備自衛官も任期満了となりますが、我が国の防衛についての関心は生涯持ち続けたいと思います。

今回の航空祭見学が、我が国の防衛について少しでも知って頂けたら幸いです。

産山村消防団防火パレードの実施について

秋の全国火災予防運動週間の初日となる11月9日(土)に、消防団員27名及び阿蘇広域消防本部産山波野分駐所・阿蘇警察署産山駐在所参加のもと午後3時より防火パレードが行われました。

出発式では酒井団長の訓辞があり、佐藤村長・産山・波野分駐所長の挨拶があり、その後火災予防を呼び掛けながら村内を巡回しました。



産山の星空がきれいだよ!



10月26日(土)、うぶやま牧場において「阿蘇スターフェスタINうぶやま」と題して星空観察会が行われました。これまでも定期的に星空観察会は実施していましたが、子ども議会での中学生の「美しい星空を生かした村づくりをしてはどうか」という提案をもとに天文専門家を招いて大型の天体望遠鏡や双眼鏡を使用して観察を行いました。

当日は気温5度と冷え込みましたが、観測には絶好の星空で今の季節の星座やそれにまつわる神話等の話の後観測が行われました。日本に数台しかない「ガリレオ」といわれるコンピューターで見たい星座が自動で導入される高性能の望遠鏡をはじめ、天体望遠鏡や双眼鏡で天の川やM57(ドーナツ星雲)、M31アンドロメダ銀河など肉眼では見えない星の観測も楽しみました。当日は星空弁当の予約販売も行い、村外からの来客者の心とおなかを満たしました。

今後も産山のきれいな星空をいかした天体学習の場として星空観察会を定期的に開催しますので、皆さんもぜひご参加下さい。



ありがとうございました。

産山村チャリティーゴルフの益金より金一封が贈られました

去る11月20日(水)、産山村チャリティーゴルフ実行委員会会長の橋本巧さんが小中学校に来校され、やまなみゴルフ場で開催された「産山村チャリティーゴルフ」のチャリティー益金の一部を保育園、小学校、中学校にそれぞれご寄贈頂きました。コンペは、村内のゴルファーはもとより、熊本県内外から168名のゴルフ愛好者が参加の大盛会だったそうです。

ショートコースにワンオンしなかった時にチャリティーとして寄付を頂いたそうですが、参加したゴルファーの皆さんのおかげで収益の一部を寄贈して頂いたことに保育園・小学校・中学校とも「大切に使用させていただきます」と感謝していました。



福祉サービス「ほっと館」です

産山村大利657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281



紅葉狩りに行ってきました。瀬の本から岩崎道路を通って、途中赤川荘近くで記念撮影をしました。いろは楓?が真っ赤に色づいて、とてもきれいでした。



あなたの笑顔が宝物



先日あった文化祭に作品を出しました。写真のフクロウは実は「種」でできています。ほっと館の花壇で育ったヒマワリの種、厨房で料理に使ったかぼちゃ・柿・冬瓜の種などを使っています。

ほっと館では季節毎に作品を作っています。左の写真の作品はほっと館隣り、高齢者支援センターに飾っていますので、機会があればぜひご覧下さい。

- ・ 太るけど 柿がうまくて 食べたいな
- ・ 寒くなる 猫はこたつで 動かない
- ・ 雪だるま こたつでみかん 食べなっせ
- ・ 冬の夜 こたつに入って 眠りそう
- ・ 温かい お鍋食べたい 食べたいな

認知症予防のレクリエーションを行っています。先日、頭の体操で「迷句作り」を行いました。五・七・五をそれぞれチームごとに考えてもらい一つの「迷句」を作るといふものです。おもしろい迷句がたくさんでき大いに笑われていました。



①低い所を持った場合



②高い所を持った場合

椅子やトイレなど座った状態から立ち上がる場合、手すりなどを持って立ち上がる時は、②のようになるべく高い所を持つと立ち上がりやすくなります。

介護のコツ



介護技術(ほっと館では)

ヒゴタイ交流で学んだこと

先月に引き続き、ヒゴタイ交流生の感想文をご紹介します。

産山中学校
3年 岡田 かお

タイに行くまではホストファミリーやクラスの友達と話すときに自分の英語が通じるか不安でしたが、実際には英語で会話をすることができました。クラスで英語が通じないときには、クラスメートがアプリを使って日本語で話しかけてくれたのでうれしかったです。今回タイに行くことで、自分が英語を話せることがわかったのですが、タイの交流生が来たときはもちろん外国の人に会ったときも自分から声をかけられるようにしたいです。

産山中学校
3年 井 郷一朗

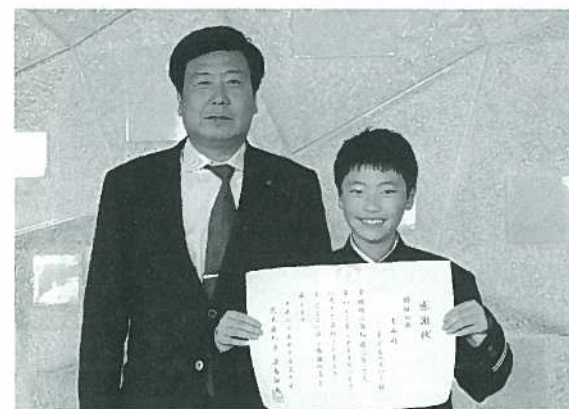
タイの学校では隣の席の友達が積極的に話しかけてきてくれたので、楽しく過ごすことができました。昼休みには毎日遊びに誘ってくれて、一緒にサッカーをしました。僕が得点するとみんな集まって喜んでくれたので、とても嬉しかったです。タイで楽しく過ごすことができたのは、タイの友達が積極的に誘ってくれたからです。タイでの交流を通じてコミュニケーションの大切さがわかったので、秋に交流生が来たときには、今度は僕が自分から話しかけるようにしていきたいです。

産山中学校
2年 井 健太郎

ヒゴタイ交流に行くと、僕が一番大切だと思ったことは、人とのつながりです。御飯もみんな食べれば一層美味しいし、スポーツをしたり遊びに行ったりするときも人がたくさんいる方が楽しいからです。仲良くなることで自分の知らなかった相手のことを知り、もっと絆を深めることができました。さらには、信頼関係が協力することにつながると思うので、これからたくさんの人と広いつながりを持ち、知っている人ももちろん、知らない人も助け合いながら生活したいです。

産山村子どもヘルパー

「熊本県認知症になっても安心して暮らせるまちづくり功労者表彰」受章



記念撮影

10月30日(水)、くまもと森都心プラザにおいて「熊本県認知症になっても安心して暮らせるまちづくり功労者」表彰式が行われました。

この表彰は、認知症サポーターの養成や、各地域において認知症の人やその家族を支える活動を積極的に取り組んでいる個人・団体等を表彰するもので、本村からは、子どもヘルパー活動の取り組みが評価され、表彰されました。

表彰式では、子どもヘルパー(小学4年生~中学1年生)を代表して産山中学校一年生の井翔太君に村田副知事より表彰状が授与されました。受賞おめでとうございます。

— 心豊かに生きるために —

人の値打ちって何でしょうか。

人の値打ちって一体何でしょうか。考えて見られたことがありますか。決まった答えはなく、これは、それぞれ自分なりに考えることかもしれません。私にもそんなところがありますが、私たちは、人をその人の見かけや役職などで勝手に評価し対応している面があります。年上の方や上司などに敬意を払うことは良いことですが、だからといってそうでない人を不当に軽く扱うのはよくないことだと思います。

これはよくある身近な例です。緊迫した時は別ですが、普通に誰かと話をしている時に他の人が入ってきて挨拶した場合に、自分に大きな影響を与える人には挨拶を返し、そうでない人は無視する人がいます。これは、良くないことです。挨拶した人はどんな気持ちになるのでしょうか。そんな時は、2～3秒ですむことですから、気がついたら誰にでも挨拶を返し、そのあと必要な話に戻ればいいのではないのでしょうか。こんな時に、人の人権意識が垣間見られます。

今回は、人権意識の視点を鋭くついた江口いとさんの「人の値打ち」という詩を掲載します。

人の値打ち

江口 いと

何時か、モンペをはいてバスに乗ったら 隣座席の人は私を「おばはん」と呼んだ
戦時中よくはいたこの活動的なものを
どうやらこの人は 年寄りの着物と知っているらしい

よそ行きの着物に羽織を着て汽車に乗ったら 人は私を「奥さん」と呼んだ
どうやら人の値打ちは 着物で決まるらしい。

講演がある
何々大学の先生だと言えば 内容が悪くとも
人々は耳をすませて聴き 良かったと言う
どうやら人の値打ちは 肩書で決まるらしい。

名も無い人の講演には 人々はそわそわして帰りを急ぐ
どうやら人の値打ちは 学歴で決まるらしい。

立派な家の娘さんが 部落にお嫁に来る
でも生まれた子どもは やっぱり部落の子だといわれる
どうやら人の値打ちは 生まれた所によって決まるらしい

人々はいつの日 このあやまちに気付くであろうか

「人の値打ち 江口いと人権の詩」より



(保小中一貫教育だより)

今月のわくわくキッズは11月13日(水)に教育委員会の学校教育指導主事の平塚先生にお願いして、「科学あそび」を行って頂きました。今回は「空飛ぶおもちゃづくり」として、ストローとんぼ、スーパー紙とんぼ、空飛ぶリング、紙ブーメランの4種類を作って遊びました 子どもたちの『紙とんぼがなぜ上に飛ぶのか??』の不思議を飛行機の翼の動きから分かりやすく説明して頂きました。紙とんぼも浮力を受けやすくするために、右利き左利きで羽根を曲げました。マイスーパー紙とんぼの完成です。!!



科学あそびを体験したさくらぐみさん



ホールで紙ブーメランを飛ばす子どもたち

次は、「空飛ぶリング(紙ジャイロ)」作りでした。一枚の紙を三回折って筒状にしたものです。作り方は簡単ですが、下から真横にびゅーんと飛んでいきます。小惑星探査機ハヤブサに使われた「ジャイロ」。これは、日本だけしか持たないすごい技術なのだそうす。

最後に紙ブーメラン作りです。長方形の厚紙に切り込みを入れて、120度の角度で組み合わせるのですが、組み合わせが少し難しかったようですが先生方に手伝ってもらって無事完成。

作った後、ホールに行ってみんなで飛ばしっこをしましたが、子どもたちに人気だったのはスーパー紙とんぼと紙ブーメランでした。ホールの天井近くまで飛んでいったり、紙ブーメランが本当に戻ってくるので、子どもたちから大きな歓声が上がっていました。

まさに「わくわく」し通しの「科学あそび」でした。



制作中の子どもたち



先生に手伝ってもらって完成

なぜそうなるのかな? いろんな不思議を体験し、科学に興味を持つ子どもたちが育っていくといいなと思います。

最近、学校教育でこのようなハサミやのりを使ったり、細かい手作業をさせる機会が減っています。小さい頃からこのような細かな作業をさせると脳の神経回路が数多くつながり知能が発達すると言われています。小学校でも「放課後子ども教室」等でこのような機会を増やしています。

分駐所だより

産山波野分駐所

●お問合せ・連絡先●
阿蘇広域消防本部
0967・34・0024
産山波野分駐所24・2766

緊急走行時にはご協力を

自動車運転中に火災・救急・救助出場中の緊急自動車が後ろから来たという経験はございませんか？私たちは住民のご協力により安全に、迅速に緊急走行を行っています。道路交通法40条により緊急自動車の優先というものがありませんので、今回は緊急車と遭遇した時の運転における注意事項を確認したいと思います。



**運転中後方から緊急自動車
が接近してきた場合**

- ・方向指示器やハザードランプを点灯させ道路左側に一時停止をして下さい。
- ・交差点付近では交差点内を避け、道路左側に一時停止をして下さい。

皆様のご協力をお願いします。

入浴中の

事故を防ごう！

1日の終わりに入るお風呂は身も心もスッキリさせてくれる、とても気持ちのいいものです。しかし、寒くなってくるこれからの季節、入浴中の事故も起こりやすくなっています。安全にお風呂の時間を楽しまためにも、以下のことに注意して入浴しましょう。

- ・お湯の温度は39℃から41℃くらいにして長湯をしない。
 - ・食事の直後や深夜に入浴しない。
 - ・気温の低い日は早めに入浴する。
 - ・飲酒しての入浴は控える。
- 事故に気をつけて
楽しい入浴を**



健康話



産山村診療所
林田 来介 先生

私事ですが、二次健診の結果は異状なしでした。やはり健診で引っかかるのはいい気持ちはしませんね。患者さんの気持ちが良くわかりました。あらためて、患者さんの気持ちに寄り添える医者であろうと思えました。

産山に来て五年が経ちました。最初に赴任したのは平成20年12月10日。とにかく寒くて、毎朝氷点下、真っ白な霜。この半端ない寒さが産山の魅力でもあります。車の温度計がマイナス12度を指した時には、霧がダイヤモンドダストになって輝いていました。

産山にしていると自然の偉大さを実感します。「おもひでほろほろ」というジブリ映画で、自然に感動する都会の娘に田舎の青年が、山も川も、田舎の景色ってやっぱり皆人間が作ってきたもの…」と説明する場面があります。本来、日本

人は自然の良さをうまく引き出しながら自然と共に生きて来ましたが、産山の皆さんを見てると特にそう思います。

最近、その辺に産山の医療のヒントがあるような気がしています。正直言って、産山の人は、勝手にあちこちの病院を受診するし、自分の判断で薬を加減するし、とてもやりにくい。でも、それもまた長年の経験で皆さんが身に着けてきた「生きる知恵」なのかもしれないですね。

患者さんの気持ちに寄り添うということ、産山の生活をもっと理解するということ、六年目からの課題が少し見えてきたような気がします。



こんにちは！ロストンです。



Roston Willis
(ロストン ウィリス)

こんにちは！10月はヒゴタイ交流がありました。私とタイの交流生は色々な日本の伝統文化を体験しました。タイの交流生とホストファミリーの生徒と長崎に行きました。また中学校と小学校で英語の授業をしました。タイの中学生と日本の生徒は楽しんだと思います。

10月24日は阿蘇郡市中学生英語暗唱大会でした。中学1年生の3人と2年生の3人、3年生1人は1ヶ月間練習しました。難しかったですが、楽しく練習することができました。

11月7日は郡市の大会で優勝した中学校3年生の生徒1人と熊本県英語暗唱大会に行ってきました。県大会でも優勝したので、私は本当にうれしくなりました。

11月は楽しかったですが、本当に寒くなりました。テネシーの冬も寒いですが、産山の方がテネシーよりも寒いんです。私は11月4日からストーブとこたつを使い始めました。

※ロストン先生は、日本語の勉強にも熱心で、この広報原稿も日本語で（しかも漢字を使って！）ご自身が書かれています。



2013 ベスト本

12月の図書室開放日
第2・3土曜日の
14日(土)・21日(土)
10:00~15:00

2013年もまもなく終わろうとしています。今年はみなさまにとってどんな1年だったでしょうか。さて、今月号では今年1年間に図書室で人気のあった本をご紹介します。今年も東野圭吾氏・宮部みゆき氏の人気は高いのですが、本屋大賞を受賞した百田尚樹氏の大躍進が目立ちます。出版日がニュースとなった村上春樹氏の新作も手に取られる方が多かったですね。この欄をご覧になって「あっこんな本もあったのか」と思われた方、ぜひ気軽にご利用下さい。

なお今月は開放日を第2・第3土曜日に変更しています。今年最後の開放日は21日です。お間違のないようお願いします。どうぞよいお年を！来年もよろしくお祈りします。





阿蘇広域行政事務組合 平成24年度 決算報告

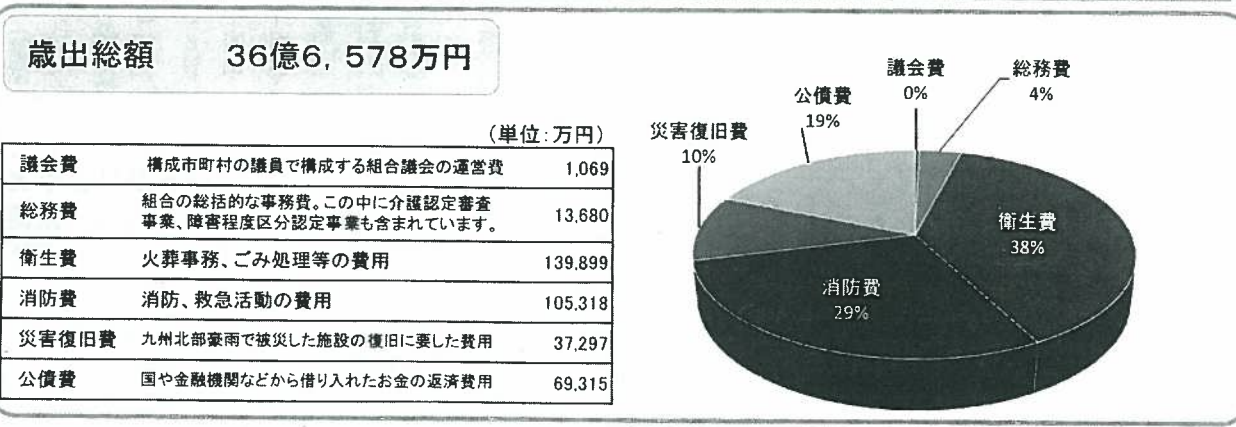
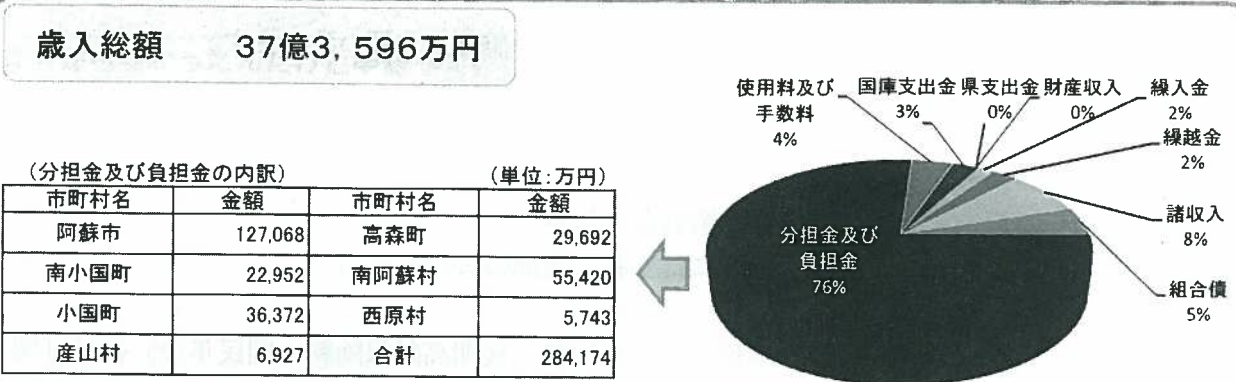
～豊かで住みよい地域社会を作るために～

平成25年第6回阿蘇広域行政事務組合議会定例会が10月21(月)、22日(火)の2日間の会期で開催され、平成24年度決算が承認されました。

阿蘇広域行政事務組合では、阿蘇圏域の住民の方々の生命と財産を守り、生活環境の整備と豊かで住みよい地域社会を作るための仕事をしています。

本組合の詳しい事業内容は次のURLでも確認できます。
<http://www.aso.ne.jp/~koiki/>
 お問い合わせ 阿蘇広域行政事務組合 総務課 ☎ 0967-24-5111

◎一般会計決算状況



歳入歳出差引額 7,018万円

◎特別会計決算状況

(単位:万円)

特別会計名	特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計	養護老人ホーム湯の里荘特別会計	阿蘇ふるさと市町村圏特別会計	阿蘇圏域市町村緊急通報システム事業特別会計	合計
歳入決算額	35,024	13,005	955	40	49,024
歳出決算額	34,520	12,579	938	15	48,052
差引額	504	426	17	25	972

◎第29回阿蘇の火まつり実績報告

平成25年2月から5月にかけて行われました第29回阿蘇の火まつりの来場者数は、阿蘇郡市7市町村合計で約12万1千人でした。

◎第23回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会実績報告

平成25年6月1日(土)に行われました第23回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会のエントリー数等は右記のとおりです。
 なお、事業費の大部分は参加料により賄われており、本大会における経済効果は1億1,300万円に上ると算出されました。

エントリー数	1,775名
出走者数	1,623名
完走者数	1,311名
完走率	81%

阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～守ってきたいわがまの景観と人々～

コラム第15回 南郷谷を潤す田園風景「南阿蘇村疏水群」 担当：南阿蘇村

南阿蘇村は、国の名水百選にも指定されている白川水源を源の一つとする白川が中央を東西に流れ、湧出する豊富な地下水資源とともに、稲作と畜産を主体とする農業が展開されてきた地域です。

地域住民に親しまれている用水路「南阿蘇村疏水群」は、約350年前の1667年、肥後細川藩から南郷中用水方定役に任ぜられた、片山嘉左衛門によって開削されました。嘉左衛門は27年間に渡り献身的にその半生を水利事業にささげ、その後も片山家が四代に渡り南郷の水利事業に関わったことにより、計6本の疏水群が開削されました。

その後、村内の用水路は網の目のように発展し、現在では久木野地区だけでも水路延長31キロメートル、受益面積600ヘクタール、村全体の水田面積では1700ヘクタールにも及んでおり、地域の産業基盤として長年にわたり地域住民により維持管理されています。

◆次回コラムは、西原村が担当します。

『世界遺産こぼれ話』Vol.6 -文化庁へ要望活動を行いました-

去る10月30日(水)、「阿蘇世界文化遺産登録推進協議会」のメンバーである蒲島熊本県知事と阿蘇郡市の7市町村長は、文化庁を訪問し、青柳文化庁長官へ要望書を手渡しました。

要望においては、文化庁に対して文化財国指定や県内外に向けた周知啓発活動等、世界文化遺産登録に向けた取組みが着実に進んでいることを説明し、阿蘇が1日も早く世界遺産暫定一覧表に記載されるよう強く訴えました。※世界遺産暫定一覧表に記載されることが、国からの推薦の前提条件となります。

今後も、「阿蘇」の世界文化遺産登録実現に向け、熊本県と阿蘇郡市7市町村は一体となって取り組みを進めていきます!



熊本県子牛市場品種別セリ成績表(平成25年11月)

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日:平成25年11月6日(水)～8日(金)

褐毛		頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
性別							
県市場平均	去勢	96	464,166	20,541	298	1,559	266
	メス	61	423,959	18,594	282	1,501	282
産山牛平均	去勢	6	478,450	32,200	287	1,667	270
	メス	5	453,180	2,730	282	1,607	276

黒毛		頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
性別							
県市場平均	去勢	364	563,466	10,867	291	1,933	278
	メス	301	501,384	24,582	266	1,884	284
産山牛平均	去勢	21	561,550	6,291	279	2,013	273
	メス	11	564,804	61,113	266	2,123	290

償却資産（固定資産税）の申告をお願いします！

～申告は平成26年1月31日までです～

償却資産ってなんだろう？

固定資産税とは **土地・家屋・償却資産** の3つから成り立っています。償却資産とは、土地や家屋と違って毎年申告が必要です。

では償却資産とはどんなものかという、土地や家屋以外の **事業用資産** です。事業用資産と会社や個人が1月1日現在で事業のために所有している**構築物**（家屋認定されていないもの《堆肥舎・連棟（強化型）ハウスなど》）や**機械**（課税されていないトラクターなど）、**器具、備品**などの資産です。

今まで知らなかったんだけど申告ってどうやってするの？

申告書は産山村役場にあり、役場税務係でもらうことができます。償却資産の所有者には、法令により申告する義務がありますので期日内に申告して下さい。

詳しくは、役場総務課税務係（電話25-2211）までお尋ね下さい。

特設人権相談所を開設します

※日時 12月11日（水）10時～15時

※場所 村基幹集落センター 和室

※相談内容 家事問題（相続、離婚、親子関係など）、金銭問題、登記手続、いじめ、差別、心配ごとなど

※秘密は厳守されます。

※担当者 人権擁護委員2名（高橋頌慈委員、古澤輝子委員）

なお、人権擁護委員は特設人権相談日以外でも、自宅において相談を受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。

公的年金収入のある方は住民税申告が必ず要です。

公的年金等の収入がある方は確定申告中（平成26年2月17日から3月17日）に産山村役場において、住民税申告をして頂く必要があります。

詳しくは、産山村役場総務課税務係（電話25・2211）へご連絡下さい。

農業大学校26年度新規就農支援研修生を募集します

- ① 対象：新たに農業で生計を立てることをめざす方や農産物販売を目的とした農業経営をめざす方（年齢63歳以下 ※同一世帯から複数の応募はできません）

研修コース	受講日	定員
プロ農家養成コース	毎週3日（火曜、水曜、金曜） 8時50分～16時20分	20名
実践農業コース	毎週2日（月曜、木曜） 8時50分～16時20分	30名
特別セミナー聴講コース	毎月1回（原則第4水曜） 13時30分～16時00分	15名程度

- ② 研修期間 平成26年4月10日（木）～12月10日（水）
- ③ 研修内容
 (1) 栽培技術講義及び実習及び農業経営に必要な知識習得のための講義等
 (2) 特別セミナー（月1回）：農業の新しい技術や専門的な栽培管理技術、就農に必要な農業情報等
- ④ 受講料 無料（教科書代等は実費）
- ⑤ 申込み期間 平成26年1月15日（水）～平成26年2月5日（水）
 農大HP：<http://www.pref.kumamoto.jp/site/noudai/>
 問い合わせ先 熊本県立農業大学校（研修部）TEL 096-248-6600

くらしの 情報 12月

●役場電話番号
 総務課 25-2211
 企画振興課 25-2211
 住民課 25-2212
 経済建設課 25-2213
 教育委員会 25-2214

確定申告ちょっとアドバイス！（No.3）

今年も残りわずかとなりました。年末年始に、確定申告に向けて25年中の資料を整理していませんか。平成26年1月からは記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。（詳しくは広報うぶやま1月号に掲載します）請求書・領収書等の整理もお願い致します。

申告に来られる際には、領収書等をまとめてからお持ち下さい。ご協力お願い致します。

【～必要な書類～】

- 給与所得や公的年金等の源泉徴収票（原本）
- 私的年金等を受けている場合には支払い金額の分かるもの
- 医療費の領収書
- 社会保険料（国民健康保険税・介護保険料・後期高齢保険料・国民年金）納付証明書
- 生命保険料控除証明書
- 地震保険料（(旧)長期損害保険料）の控除証明書
- 寄付金の受領書 など・・・
- 災害によりかかった経費の領収書

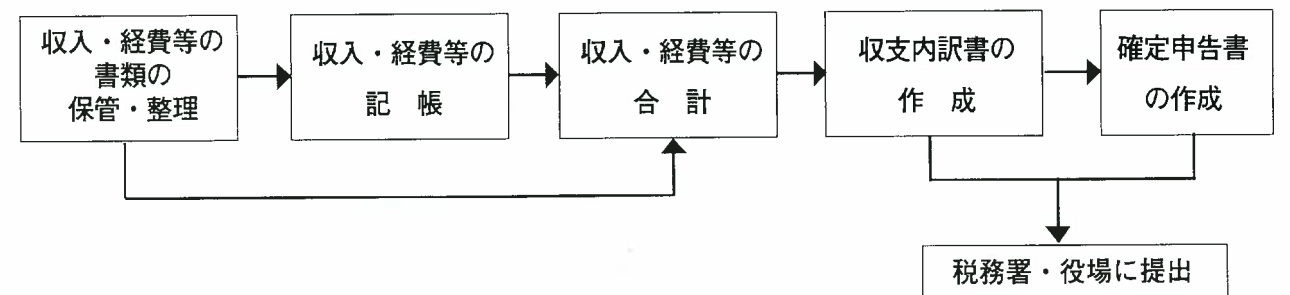
※農業所得のある方は・・・

- 収入金額がわかる書類
通帳や領収書など
- 経費がわかる書類
通帳や領収書など

【ここでちょっと確認！】

措置法25条の肉用牛の特例を受けようと思っている方は、必ず『肉用牛の免税（措置法第25条）に係る所得計算書』を添付して下さい。
 税務署からの送付書類には入っておりません。役場または税務署にお越し下さい。

～農業所得の方の確定申告の流れ・・・～



尚、土地や建物の異動があった方や株式等の異動があった方などは別途必要な書類等がありますので、ご確認下さい。

わからない点や、ご不明な点などございましたら税務署または役場にご連絡下さい。

産山村役場 総務課税務係 電話 25-2211

無料登記相談所が開設されます

土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

日時 平成25年12月19日(木)
10時30分～15時まで
(※12時～13時までを除く。)

場所 阿蘇市役所
2階会議室
熊本地方方法務局
総務課庶務係

☎096・364・2145
(代表)

放送大学 4月生募集のお知らせ

創立30周年を迎えた放送大学では平成26年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

出願期間は2月28日(金)まで。資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学熊本学習センター(☎096・341・0860)までご請求下さい。

放送大学ホームページでも受け付けております。

キャリアアカウンセリングを行います

就職に関するご相談に、専門のカウンセラーが就職段階に応じたアドバイスを行っています。所要時間は1時間程度。予約優先ですので、まずはお問い合わせ下さい。

実施場所 熊本県しごと相談・支援センター
熊本市中央区水道町8-1-6
朝日生命熊本ビル1階

予約受付時間
平日9時～16時30分、
土曜10時～16時30分
問い合わせ キャリアアカウンセリングコーナー
☎096・352・0895

ご利用は無料！労働相談を行っています

賃金、解雇などの労働条件や職場でのトラブルなど様々な労使双方からの労働相談について、専門の相談員が助言を行っています。

実施場所 熊本県しごと

年末年始における「ゴミ」の受け入れについて

未来館の年末年始の休業及びゴミの受け入れは下記のとおりとなっていますので、個人で直接ゴミを搬入される方はお間違えのないようにして下さい。

営業/休日の別	月日(曜日)	営業時間
営業	12月27日(金)	通常通り
	12月28日(土)	8:30～16:30
	12月29日(日)	8:30～16:30
	12月30日(月)	8:30～11:30
休業	12月31日(火)～1月3日(金)	—
営業	1月4日(土)	8:30～11:30
休業	1月5日(日)	—
営業	1月6日(月)	通常通り

相談・支援センター
熊本市中央区水道町8-1-6
朝日生命熊本ビル1階
利用時間
平日9時～19時、
土曜10時～17時

お問い合わせ
労働相談コーナー
☎096・352・3613
※日祝日、年末年始は休み。
※受付は終了時間の30分前まで。

12月分のし尿汲み取りについて

12月のし尿汲み取りは、12月23日(月)に行います。希望される方は20日(金)まで役場住民課(☎25-2212)にお申込み下さい。

「平成25年度第3回消防設備士試験」が実施されます

試験種類	試験日	願書受付期間	試験地
甲種全類 乙種全類	平成26年3月16日(日)	書面申請	平成26年1月22日(水)～30日(木)
		電子申請	平成26年1月19日(日)～27日(月)

願書等の配置場所
受験願書・試験案内等は、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・県下消防本部等に12月19日(木)以降に配置します。
問い合わせ先：(一財)消防試験研究センター熊本県支部 TEL 096-364-5005

もちつき会のお知らせ

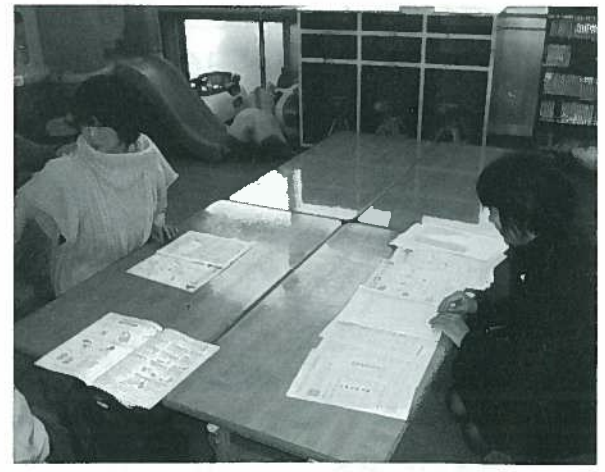
12月13日(金)うぶやま保育園
もちつき会があります！
*三角巾・エプロンをご持参下さい。

**お友だちできたよ！
子育て支援利用者が
増えています！**



ゆっくり、くつろいだ雰囲気の中で

阿蘇温泉病院より管理栄養士
梅木芳美さんによる食育相談
が開催されました！



**子育て支援だより
“たんぽぽ”**

子育て支援センター
(うぶやま保育園内)
TEL25-2014

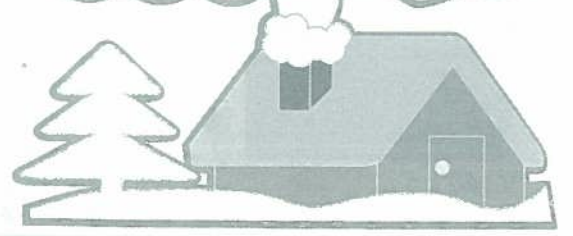


【12月のスケジュール表】

○印は子育て支援センターの開所日です。
午前8時30分より開所しています。

月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】 午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
2	3	4	5	6	7
9	10	11	12	13	14
←冬の制作あそび→					
16	17	18	19	20	21
←入園・保健・育児相談→					
23	24	25	26	27	28
天皇誕生日	○	○	○		
30	31				

年齢に応じた栄養相談など、
たくさんの学習が
できました！



● 村民カレンダー

平成25年12月～平成26年1月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
12/5	木	田尻サロン (13:30～)	不燃物	○	○
6	金	山鹿サロン (9:30～) 中山鹿サロン (13:30～) 1歳6ヶ月健診 (13:45～診療所) 産山村交通安全ミニバレーボール大会 (18:30～小中学校体育館)	可燃物	○	
7	土				
8	日				
9	月		可燃物	○	○
10	火	平川サロン (10:00～) 各種団体長会議 (13:30～集落センター)	ビン・カン	○	
11	水	特設人権相談 (10:00～15:00集落センター和室)		○	
12	木	産山村人権集会 (13:30～小中学校メディアセンター)		○	○
13	金	中田尻サロン (11:00～) 12月定例会開会 (~20日まで)	可燃物	○	
14	土	図書室開放日 (10:00～15:00) 中学校土曜授業 (授業参観、PTA例会)			可燃物
15	日	阿蘇都市町村対抗駅伝			
16	月	南田尻サロン (13:30～) 南部サロン (13:30～)	可燃物	○	○
17	火			○	
18	水	竹の畑サロン (13:30～) 日護麻推進員会議 (19:00～集落センター)		○	
19	木		リサイクル	○	○
20	金		可燃物	○	
21	土	図書室開放日 (10:00～15:00)			
22	日				
23	月	天皇誕生日			
24	火	小・中学校冬季休業 (~1/7)	可燃物	○	
25	水		ビン・カン	○	
26	木	季節性インフルエンザ予防接種 (最終日)		○	○
27	金	御用納め	可燃物	○	
28	土	消防年末警戒 (~30日まで)			
29	日	消防年末警戒巡視			
30	月				可燃物
31	火	大晦日			
1/1	水	元旦			
2	木				
3	金				
4	土				
5	日	※仕事始めは6日(月)からです。			

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場(担当課)までお尋ね下さい。

文芸のりずみ

短歌

鳴る梵鐘は
あまか響む
天駆け響む
この夕べ
冬へと急ぐ
ひごたいの里

御湯船
関野 侃作

俳句

晩秋の
真赤な柿の実
群れ鳥
明日への生命
つなぐ糧とし

平川
酒井 耐子

初霜を
さけしカマキリ
出る日向

山鹿
佐藤ヨシ子

広報うぶやまで俳句や短歌を披露しませんか?
毎月広報うぶやまに掲載しています。「文芸のりずみ」へ、俳句や短歌を掲載されたい方は役場企画振興課へ投稿して下さい。
※一人一句のみとさせて頂きますので、ご了承ください。

赤ちゃんこんにちは

・堀 愛都ちゃん
父 豊さん
母 千佳さん (原片保寺)



お悔やみ申し上げます

・衛藤ケサミ様 11月17日没 (谷片俣西)

■産山村人口の動き (11月29日現在)

男	862人
女	776人
合計	1,638人
世帯数	611戸
男 出生	1人
男 死亡	0人
男 転入	1名
男 転出	2名
女 出生	0人
女 死亡	1名
女 転入	1名
女 転出	1名




おくす<Diary>



このコーナーでは毎月1歳も誕生日を迎える「むらの宝」を紹介します。


☆酒井 環季ちゃん 12月16日生まれ



父 正光さん
母 由香里さん (長女)

- 名前にこめた思い
人の輪をつなげるように、誰にでもやさしく、誰からも愛されるような人になって欲しい。
- お子さんへのメッセージ
健康で元気で笑顔が似合う子になって下さい!
- みなさんへ一言!
イタズラばかりで迷惑かけるけど、皆さん仲良くして下さい!


☆志賀瑠珂子ちゃん 12月7日生まれ



父 敬太さん
母 くるみさん (長女)


- 名前にこめた思い
“宝石”の意味を持つ「瑠」「珂」から首をとり、自らの輝きを放つという思いを込めました。
- お子さんへのメッセージ
今のステキな笑顔そのままに、元気良く育ててね。
- みなさんへ一言!
人見知りをしますが、かまってくれる人が大好きです。たくさんお話しして下さいね。

学校給食 探検



寒くなってきましたね!体調はいかがですか?私は、風邪予防のために、適度な運動とたくさんの野菜と果物を食べることに心がけています。野菜はお鍋やスープにするとおいしいですからね!野菜のビタミンやミネラルは免疫力をアップさせ、体のコンディションを整えます。また、ごはんなどの炭水化物を食べると、体の中でエネルギーを作るので、体を温めてくれます。結論は、バランスよく食べることでですね・・・(笑)

産山給食センター
栄養教諭
藤山あゆみ



レシピ No.50 ☆フルーツきんとん (4人分)

材料	分量	作り方
・さつまいも	1本 (約200g)	①さつまいもは皮をむいて、水につけておく。鍋でひたひたの水で柔らかくなるまでゆでる。 ②やわらかくなったら、ゆで水をすて、砂糖をいれて、混ぜながらつぶす。 ③かたまりがなくなったら、フルーツをいれてやさしく混ぜる。 (甘味が足りなかったら、缶詰のシロップをいれる。) ※なめらかなきんとんを作りたいときは、②の工程のつぶした後に裏ごしする。
・砂糖	大さじ4	
好きなフルーツ		
・もも缶	約50g	
・パイン缶 (他…りんご、キウイ、レーズン)	約50g	
※甘さが足りない時に缶詰めシロップを使う。		



9年生
古閑 勇登 さん

とても甘くて、おいしかったです。フルーツがたくさん入っていて、また食べたいと思いました。



とっても簡単。ちいさい子どものおやつにもぴったりです。

第5回産山村子どもヘルパー活動

11月18日（月）、産山村子どもヘルパー活動を実施しました。今回の活動では、独居世帯2軒と、なでしこの里・ほっと館を訪問しました。

独居世帯の活動は、訪問先の希望に応じ窓拭きや掃除、草取り等のお手伝いをし、終了後はおじいちゃん、おばあちゃんといろいろなお話をして賑やかな時間を過ごし楽しい交流ができました。

また、福祉施設では、掃除等のお手伝いやお年寄りの方と一緒にカルタ、けん玉をしたりと楽しい交流会になりました。

村内独居世帯・二世帯の皆さん、草取りや掃除で困っている方がございましたら、一度この活動を利用してみてはいかがでしょうか？ご遠慮なく社会福祉協議会（電話23-9300）までご連絡ください。



窓拭きの様子



お話交流会の様子

社協に寄せられた善意の寄付【11月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

・衛藤 嗣良様より（原片俣西） 故）ケサミ様分として

【お見舞返し】

・甲斐 泰様より（原片俣西） ご本人様分として
 ・井 喜久雄様より（上山鹿東） ご本人様分として



～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

平成25年度 シルバーヘルパー養成実技講習会の開催

11月20日（水）に、高齢者活動支援センターにおいてシルバーヘルパー実技講習会を開催いたしました。

今回の講習会は、前回阿蘇市で開催されましたシルバーヘルパー養成講習会を受講された方を対象に開催し、当日は4名の方が車椅子の取り扱い方について受講されました。

講習会では、ほっと館の職員の方にご協力いただき、始めに車椅子の開き方から人の乗せ方等の説明をいただき、実際に車椅子を使って坂道や階段の昇り降りの仕方など安全に使用できるよう細かなところまで説明をいただき、大変有意義な講習会となりました。

講習後は、受講された方に対して県老連会長からの修了証をお渡し、無事に終了しました。

講習会で学ばれたことをこれからのシルバーヘルパー活動等に繋げていただきたいと思います。

なお、シルバーヘルパーの資格を取得されたい方がいらっしゃいましたら、社会福祉協議会までご連絡ください。



基本的な操作の仕方



坂道の昇り降りの練習



社協だより

平成25年
第234号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

一般質問

過疎の進行に伴う集落及び地域支援対策について

西澤 正議員

本年9月の敬老会に名簿が配られた。その中で70歳以上の高齢者は507名で、65歳以上の高齢化率は36.7%と高く、集落機能の低下が顕著に表ははじめています。特に多くの人手を要する葬儀は、以前は各集落で営まれてきた。過去3年間の死亡件数は、平成23年が11件、24年が26件、本年既に16件となっており、高齢化により集落機能が低下する中で、自宅での葬儀をあきらめ、近隣の民間斎場等での葬儀も増加している。

村には以前、社会福祉協議会で祭壇を購入し、村民に低価格で貸し出していたがその利用状況について尋ねる。

また、自宅での葬儀の場合は、駐車場がなく、最寄りの道路等に止め、一般車両の通行に支障を来しており、村の遊休施設の活用と村民の高齢福祉対策として、既存の施設等を利用した斎場の設置を

検討する時期にきていると思うが、どのように考えているのか伺う。

村 長

議員の過疎化の進行に伴う高齢化率に関連し、いわゆるその冠婚葬祭の中の葬儀の面をとらえての質問と思う。元々葬儀関係については、集落単位で行われたが、近年は近隣の葬祭場で行われることが多くなった。

そういう中で、遊休の施設を確保して、村内でという考え方をどう思うかということだが、各地域には公民館が設置されている。以前は集会場、公民館の中で結婚式等々もなされていたが、近年は公民館で行われていない。ただ、公民館は葬儀をやるだけの大きさもあり、駐車場等もあるので活用いただければと思っている。祭壇については、社協のほうで持つっており、利用状況については、昨年は1件程度であった。人手が足りないという中で、自然と斎場を使うことになったと考える。

具体的に遊休の施設等々で、効率的な運用ができるのかわからないのか、そういったところも当然検討すべきと思う。

西澤 正議員

社協の祭壇の利用状況について、どの様な状況かについて尋ねる。

住民課長

現在、社協のほうで祭壇を持つっており、平成23年に1件ほどあり、それから現在まで利用はない。

西澤 正議員

百数十万円出して祭壇も入れ替えたが、利用がないということについてはもったいない。これをうまく活用するということも考えなければならぬ。私は、人生の最後は生まれた村で送り出すということも大事なことでないかと思いい、設置の検討を是非していただきたい。

村 長

先程申し上げた各地域の公民館でお願いできれば、駐車場もあり地域の実情も皆さん分かっているのだから一番と考える。

西澤 正議員

社会福祉協議会の事務局長である住民課長に、高齢者活動支援センターの活用状況

について尋ねる。

住民課長

高齢者支援センターの活用は、ケア会議、認養、民協の定例会が月1回程度、かがやき教室が月に2回、老連の役員会等が月に1回程度、食改が月に1回から2回程度、ほっと館が年3回使用している。

西澤 正議員

利用頻度はいろいろあるが、村で葬式が送られるような形になればひとつの福祉対策になると思う。

給食センター改築計画について

西村 直樹議員

給食センター改築計画について、2点ほど伺う。

給食センターは昭和42年に改築され、築45年経過し、かなり老朽化が進んでいると考える。耐震問題や衛生的にも建て替えが必要だと考えているが、先日全協に改修計画が出され、規模としては約200食分となっていたが、現在生徒数も減っておりその規模の施設が必要なのか。また、

場所の選考も含めどのように考えているのか尋ねる。

村 長

給食センターの改築計画であるが、村の振興計画、山村振興、過疎計画にも掲載しており、振興計画の中では平成26年度までには何とかしたいということ、素案として今議会の全協でお諮りしたところである。大きさは240㎡ということである。補助事業で行い、施設の設定基準は担当から、内容等については説明を行う。

現在の給食センターは、築46年ということで、老朽化等で改築が余儀なくされている。今議会の中で、ひとつの案として提示した。ご意見を踏まえ、現状の給食センターを壊して、そこに設置する案等を含めて検討していく。

教育委員会事務局長

現行の給食センターは、築46年を経過し老朽化が進んでいるというので、改築に向けた計画を今している。設置場所については、ランクルームの西側に併設するという案をお諮りしている。協議を進

めていく中で、既存の施設を取り壊して設置すれば経費節減になるのではないかといい案も出た。

今後、設置場所等の選定も踏まえながら協議をしていく。

西村 直樹議員

2点目として、今後改築に当たりPTAや役員、保護者といった方々に多少の負担がかかると思うが、その辺りの周知や意見の集約などは、今後どのように行っていくのか。今後、座談会などを開いて住民に理解をしていただきたい。

教育委員会事務局長

昨日、家庭教育学級がありPTAの役員に役員会の開催を依頼した。給食センター改築に伴ういろいろな意見を伺いたいと考える。

西村 直樹議員

今後、住民の意見を集約し、良い方向に給食センター建て替えが出来るように願っています。

もう一つ関連して質問する。先日、ある噂で8月末まで診療所事務長で退職されたY氏が、現在教育委員会のほうで仕事をしていると噂を聞いた

が、事実かどうかを尋ねる。それが事実なら、どのような仕事をされているのか。

教育委員会事務局長

本年7月10日に、豊後街道が国史跡指定になった。教育委員会では従来、文化財のパンフレットを作成し、国史跡指定に伴い文化財のパンフレット等の見直しも当然必要になり、その構成にということ。で週2日程度、だいたい11月中旬までをめどに今勤務している。

村長選挙について

井 文紀議員

次期村長選挙について伺う。本年11月29日、佐藤村政2期目が終わろうとしている。平成の大合併が議論され、単独を選んだ後の平成17年に出馬され、見事に当選され村長として村の財政の健全化や福祉、高齢者対策、地域活性化対策、産業振興等に2期8年にわたり積極的に取り組んだことに、多くの村民は再度村政を担ってほしいとの声が多く寄せられている。めまぐるしく変動する時代にこそ強い

リーダーが求められており、再度村政を担う意思があるかどうか伺う。

村 長

議員指摘のとおり、平成17年の前井村長ご勇退の後に、多くの村民の皆様方のご支援により初当選をさせていただきました。その後、再選についてもご支援をいただいた。現在、2期目8年が過ぎようとしており、その中の三選への出馬についての質問であるが、6月にも井文紀議員の三選への出馬の質問もあった。その折は、支持者の皆様方と相談をしながら決断をさせていた。いただきたいというふうに申し上げた。

実を申しますと、そういう中で健康上の問題があり、どうしても健康の面から考えると、なかなかその三選について大丈夫かと自己の問答をしたところである。そういう中で、6月議会では大変申し訳ありませんでしたが、明確な態度表明をしなかったところである。

その後、支持いただいた皆さん方と協議もしましたし、私自身熟慮したところである。やはり村政を執り行ううえで

は、体調万全のもとに村政執行に臨まなければならないというふうに思っております。その中で、やはり体調に不安が残るし、そういった状況のもとでは、次期の3期目を担うことがいいのか悪いのか、私なりに支持者の方と相談をした結果、本任期満了をもって勇退することとした。2期8年間大変お世話になりました。幸い2期目の公約についても6月質問があったけれども、私なりに七つの公約を掲げての2期目であったが、自分なりに採点すると7割がたは公約を達成しているということ。で、その後の残り3割については、新しいリーダーのもとで、そういったことは継続的にされるのではないかといいふりに思っている。

井 文紀議員

最後に、長きにわたり村長として激務を勤められ、産山村の発展に寄与されたことに敬意を表する。

『第1回三百年の時を超えて… 参勤交代「豊後街道」をたどる旅inうぶやま』を開催しました!

今年の7月10日(水)に、産山村の参勤交代「豊後街道」の石畳が国史跡に指定されたことを記念して産山村歴史街道イベントを11月16日(土)に開催しました。当日は晴天の中、県内外の多くの方にご参加頂き、本村の豊後街道約3kmを歩きました。このイベントは、本村に現存する豊後街道を歩いて頂くということで当時の雰囲気を感じてもらうため、「仮装もあり」ということで募集したところ、仮装をして参加された方もいらっしゃいました。各チェックポイントには、村文化財保護委員さんによる説明や、装飾されたお茶屋にてお団子を振る舞ったり、歩きながら本村の豊後街道について学び、当時の雰囲気を味わって頂きました。

また、第1回目ということで、アンケートを実施したところ「歴史を身体で感じる事ができ、勉強になりました」「来年は仮装をして参加したい」など多くの参加者の方に満足して頂きました。

今回のイベント開催にあたり、ご協力して頂きました関係者及びスタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



落ち武者姿のスタッフを先頭にウォーキングしました!



文化財保護委員さんによる石畳等の説明



お茶屋を再現しました!

「第3回うぶやまよかこ祭」開催!

11月17日(日)に、「第3回うぶやまよかこ祭」が開催されました。当日はあいにくの雨でのスタートとなりましたが、多くの方にお越し頂きました。今回は、あか牛の丸焼きをはじめ、ぐるぐるウインナーやハヤシライス、焼きそば、野菜の直売など様々な産山村の特産品等を展覧しました。各バザーコーナーでは、あか牛料理などを買い求めるお客様の長蛇の列ができ、大盛況でした。

また、ステージイベントでは、産山中学生によるヒゴタイ太鼓の演奏や、ソフトクリームや長さ1mのウインナーの早食い競争などがあり、終始歓声が響き渡っていました。



大人気のあか牛の丸焼きコーナー



どこのお店も長蛇の列!